

1. Omni C28 について

1.1 パッケージ内容

1.2 各部分の名称

1.3 ボタン操作

1.4 LED インジケーター

2. お使いになる前に

2.1 お使いになる前に

2.2 充電方法

2.3 専用アプリをダウンロード

2.4 Wi-Fi 接続のリセット

3. 使用方法

3.1 使用時の注意

3.2 アプリでマップ作成を行う

3.3 進入禁止エリアと水拭き禁止エリアを設定する（専用アプリ経由でのみ利用可能）

3.4 掃除の予約

3.5 掃除モードの選択

4. モッピングモードを使用する

5. Amazon Alexa、Siri、または Google アシスタントを使って本製品を操作する

6. チャイルドロック

7. 本体の清掃とメンテナンス

7.1 本体汚水タンクの清掃方法

7.2 ダスト容器とフィルターの清掃方法

7.3 回転モップの交換方法

7.4 サイドブラシの清掃方法

7.5 回転ブラシの清掃方法

7.6 センサー、カメラおよび充電端子の清掃方法

7.7 スクレーパーの清掃方法

7.8 回転ホイールの清掃方法

7.9 ダストバッグの交換方法

7.10 モップ洗浄トレーの清掃方法

7.11 ステーション汚水タンクの清掃方法

8. トラブルシューティング

9. 製品の仕様

10. カスタマーサポート

11. レーザーに関する注意事項

1. Omni C28 について

1.1 パッケージ内容



全自動クリーニングステーション



本体 (RoboVac)



取り付け用ベース



クイックスタートガイド / 安全マニュアル

1.2 各部分の名称

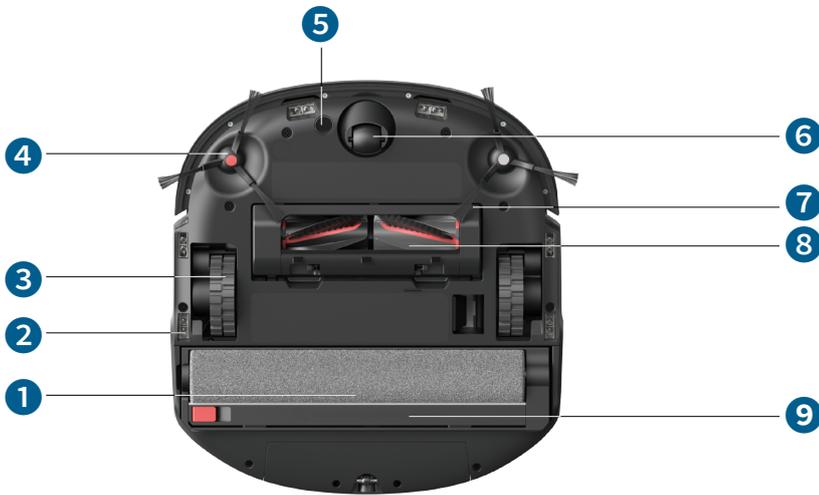
本体 (RoboVac)



- ① 前視センサー
 - ② バンパー
 - ③ レーザーセンサー
 - ④ 本体カバー
 - ⑤ ダスト容器
 - ⑥ 開始 / 停止ボタン
 - ⑦ 充電ボタン
- ※ ボタンを押すと掃除が開始され、もう 1 回押すとステーションに戻ります。



- ① 充電端子 (x2)
- ② 汚水タンクボタン
- ③ 汚水排出口
- ④ 注水口
- ⑤ 排気口

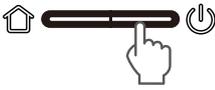
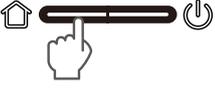
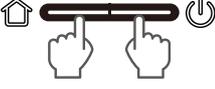


- ① 回転モップ
- ② 落下防止センサー (x6)
- ③ 車輪 (x2)
- ④ サイドブラシ (x2)
- ⑤ カーペット検出センサー
- ⑥ 回転ホイール
- ⑦ ブラシガード
- ⑧ 回転ブラシ
- ⑨ スクレーパー

全自動クリーニングステーション



1.3 ボタン操作

	<ul style="list-style-type: none"> • 3 秒間長押し：電源のオン / オフ • (動作中に) 1 回押す：掃除を一時停止 / 再開
	<ul style="list-style-type: none"> • 1 回押す：掃除を開始 / ステーションに戻る • 本体がステーションにある状態で 14 秒間長押し：低電力モードに入る * 低電力モードを終了するには、電源ボタンを 2 秒間長押しします。
	<ul style="list-style-type: none"> • 3 秒間長押し：Wi-Fi 接続をリセット

1.4 LED インジケーター

本製品の状態は LED インジケーターで確認できます。

	ボタン	LED インジケーター	本製品の状態
本体 (RoboVac)		白色で点滅	電源オン
		白色に点灯	正常に動作中
		赤色でゆっくり点滅	バッテリー残量低下
		赤色に点灯	•バッテリー残量低下 •エラー（解決方法についてはアプリ内の指示をご確認ください）
全自動クリーニングステーション		白色に点灯	電源オン
		白色に点灯	正常に動作中
		白色でゆっくり点滅	ゴミ収集 / モップ洗浄
		赤色に点灯	エラー（解決方法についてはアプリ内の指示をご確認ください）
		消灯	電源オフ

2. お使いになる前に

2.1 お使いになる前に

1. 全自動クリーニングステーションの保護フィルムなどを剥がします。



- 💡 モップ洗浄トレーの保護フィルムを剥がす際は、トレー本体が浮き上がらないよう、しっかりと押さえてください。

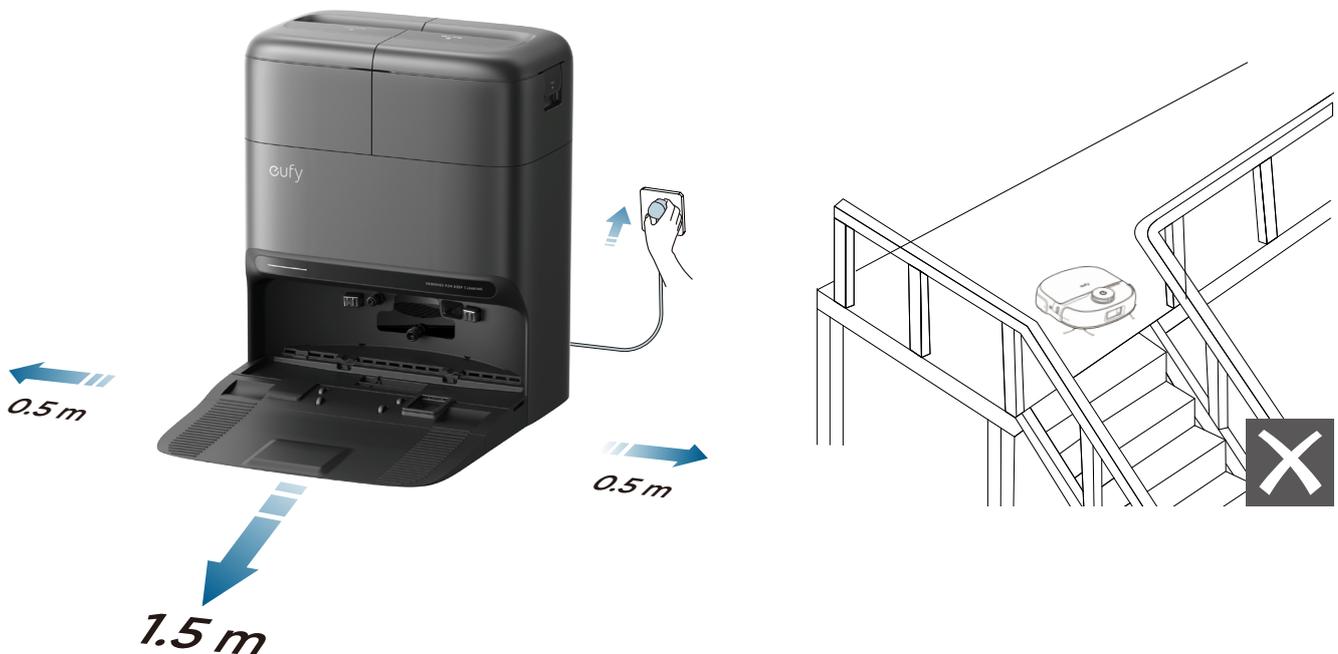
2. 取り付け用ベースの両側を、「カチッ」と音が鳴るまで押し、全自動クリーニングステーションに取り付けます。



- 💡 取り付け用ベースが正しく取り付けられていないと、本体がステーションに戻れなくなる可能性があります。

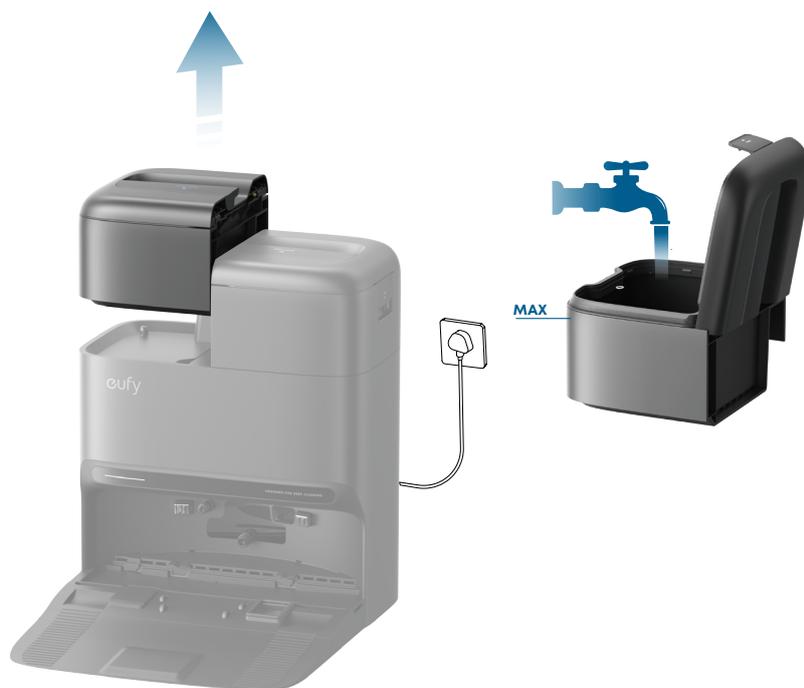
3. 全自動クリーニングステーションを、Wi-Fi ネットワークの安定した場所で、平らな床の上に、壁に沿って設置し、ステーションの電源コードをコンセントに繋がします。ステーションが電源に接続されると、LED インジケーターが点灯します。ステーションの左右 0.5m、前方 1.5m 以内の範囲から障害物を取り除きます。ステーションの周囲の障害物を取り除くことができない場合、本製品がステーションに戻る事ができるか確認してください。

注：プラグは地域によって異なる場合があります。



- 💡 階段の踊り場など、周辺に十分なスペースを確保できない場所には全自動クリーニングステーションを設置しないでください。本体が落下する恐れがあり、破損やけがの原因となります。
- カーペットの上には設置しないでください。
- 全自動クリーニングステーションは常にコンセントに接続しておいてください。接続していないと、本体がステーションに戻れなくなります。

4. 浄水タンクを取り出し、水道水を MAX の目盛りまで入れてからステーションに取り付けます。



- 💡 故障の原因となるため、熱湯は入れないでください。
- 損傷を防ぐため、本製品には、弊社指定のフロアクリーナーのみを使用してください。
- 他の洗剤などを使用すると製品が損傷する可能性があり、保証の対象外となります。

5. 浄水タンクを元の位置に戻します。浄水タンクと汚水タンクの両方が確実に取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていない場合、ステーションが正常に動作しません。



2.2 充電方法

1. 使用前に、本体の緩衝材と保護フィルムを取り除きます。



2. 本体とステーションの充電端子が合うように接続し、電源をオンにします。



- 💡 バッテリー残量が十分にあるかどうか確認してください。
- 本体がステーションに正しく接続されると、「充電中」を知らせる音声ガイダンスが聞こえます。

2.3 専用アプリをダウンロード

注：アプリのスクリーンショットはイメージ図です。実際の画面はソフトウェアのバージョンにより異なる場合があります。

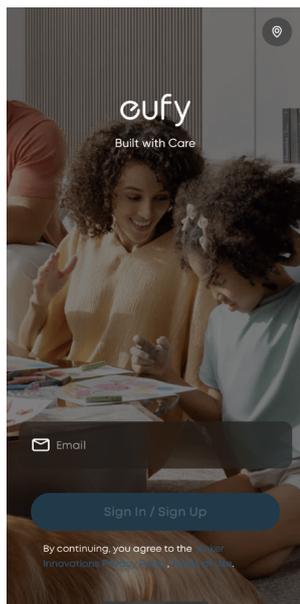
搭載されたすべての機能をご利用いただくため、本製品は専用アプリを使って操作することをお勧めします。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

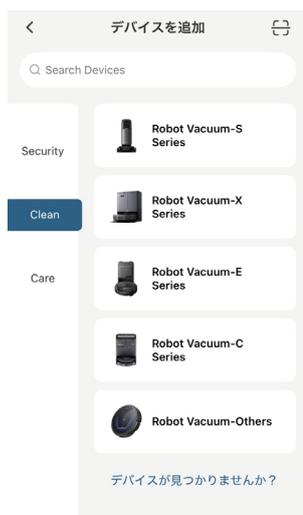
- ご使用のスマートフォンまたはタブレットで iOS 11 以降あるいは Android 8.0 以降がインストールされている。
- ご使用の Wi-Fi ルーターで 2.4 GHz 帯の無線信号が有効になっている。

1. 専用アプリを[こちら](#)からダウンロードします。また、同梱されているクイックスタートガイドに印刷されている QR コードをスキャンして、アプリをダウンロードすることもできます。

2. アプリを開き、新規アカウントを作成するか、アカウントにログインしてください。



3. 「+」アイコンをタップして、本製品をアカウントに追加します。



4. アプリの指示に従って、2.4GHz Wi-Fi ネットワークと接続してください。

2.4 Wi-Fi 接続のリセット

本製品の Wi-Fi 接続中に問題が発生した場合は、次の手順で Wi-Fi 接続をリセットしてください。

本体の「開始 / 停止ボタン」と「充電ボタン」を同時に 3 秒間長押しし、リセットを知らせる音声ガイダンスが聞こえるまで待ちます。



Wi-Fi がリセットされると、本体の LED インジケーターが白色ですばやく点滅します。リセットが完了したら、アプリの指示に従ってもう一度 Wi-Fi 接続を行ってください。

3. 使用方法

3.1 使用時の注意

- 電源コードや小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けておいてください。
- 縁に房の付いたラグマットなどは、本製品に絡まる可能性があるため、房の部分をラグマットの下に折り込んでください。毛足の長い敷物や厚さ 18mm 以上の敷物の上では、誤動作する可能性があるため、本製品を使用しないでください。
- 本製品が損傷する可能性があるため、大量の水を吸引しないでください。
- 本製品は 20mm 未満の高さの物体を乗り越えることができますが、障害物はできる限り取り除いてください。
- 本製品には落下および転倒防止機能が搭載されています。ただし、センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく動作しないことがあります。本製品が落下する恐れがある場所では、必要に応じて物理的な障壁を設置するなどし、落下を防ぐようにしてください。

3.2 アプリでマップ作成を行う

この機能は、本製品が家のレイアウトを効率的に学習し、徹底的かつ体系的な掃除を行えるように設計されています。詳細なマップを作成することで、本体は正確に移動して掃除できるようになります。

以下の点に注意してマップ作成を行なってください。

- **すべてのドアを開ける**：エリア内のすべてのドアが開いていることを確認してください。
- **エリアをブロックする**：進入してほしくない特定のエリアがある場合は、マップ作成時に物理的な障壁を設置して、本体が進入できないようにしてください。これにより、マッピングの精度が向上し、本体が不要なスペースに進入するのを防ぐことができます。マッピングが完了したら、物理的な障壁を取り除き、マップ上に進入禁止エリアを設定して、本体がそれらのエリアに進入するのを防ぐことができます。
- **障害物を取り除く**：おもちゃ、ケーブル、小さな家具など、本体の進路を妨げたり、ブラシに絡まったりする可能性のあるものをすべて取り除きます。これにより、本体が自由に移動し、中断されることなくエリアをマッピングできるようになります。
- **ステーションを移動させない**：マッピングが終了した後は、ステーションを移動させないようにしてください。本体は、ナビゲーションとマッピングの起点としてステーションに依存しています。移動させると、マップの精度に影響が出ます。

本製品を初めて使用する場合、まずはマップ作成を行ってください。マッピングを開始するには、アプリで「マップを管理」>「マップ作成」をタップしてください。



3.3 進入禁止エリアと水拭き禁止エリアを設定する (専用アプリ経由でのみ利用可能)

アプリでは、「進入禁止エリア」と「水拭き禁止エリア」の制限エリアを設定できます。制限エリアを設定すると、基本的には物理的な障壁を設置する必要はなくなります。ただし、暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア(通気口など)の前には、物理的な障壁を設置することを強くお勧めします。

- 進入禁止エリア：本製品はこのエリアに進入して掃除を行いません。
- 水拭き禁止エリア：本製品はこのエリアに進入して水拭きを行いません。



3.4 掃除の予約

アプリを使用すると、指定した時間に本製品が掃除を開始するように設定できます。



- 💡 アプリでは、掃除スケジュールを時間や曜日から設定できます。この機能はアプリでのみ利用できます。
- 「おやすみモード」がオンになっている間は自動ゴミ収集は行われず、音声通知もオフになります。

3.5 掃除モードの選択

アプリから、掃除の開始 / 停止や掃除モードの選択を行うことができます。ホームモードでは、掃除モード、時間、水位、吸引レベル、その他の設定をカスタマイズできます。



3.5.1 ホームモード

このモードでは、マップ全体の掃除を行います。

「スタート」をタップすると本製品はステーションから移動し、まず部屋の隅を掃除して、並行経路を辿りながら部屋の内部を掃除します。掃除が完了すると、本製品は自動でステーションに戻ります。



3.5.2 部屋指定モード

このモードでは、マップ上で指定した部屋の掃除のみを行います。

注) このモードを使用するには、事前にアプリ上でマップを作成する必要があります。部屋割りは、アプリでカスタマイズすることができます。選択された部屋の掃除が終わると、本製品は自動でステーションに戻ります。



- 💡 部屋の掃除は、アプリでマップが作成されてから行ってください。
- 部屋の掃除を開始する際は、本体をステーションからスタートさせてください。

3.5.3 エリア指定モード

このモードでは、マップ上で指定したエリアの掃除のみを行います。

注) このモードを使用するには、事前にアプリ上でマップを作成する必要があります。エリアは、アプリでカスタマイズすることができます。



4. モッピングモードを使用する

1. 掃除を開始すると、本製品は選択されたモードで自動的に吸引や水拭きを行います。水拭きの水量は、アプリで3段階から選択できます。
2. カビや不快な臭いを防ぐために、水拭きが終わった後は必ずモップ乾燥を行ってください。乾燥モードは毎回「標準」に設定することをお勧めします。
3. 本製品が掃除を終えたら、カビや不快な臭いを防ぐために、汚水タンクに貯まった水を捨ててください。汚水タンクのメンテナンス方法については、本説明書の「本体の清掃とメンテナンス」を参照してください。

5. Amazon Alexa、Siri、または Google アシスタントを使って本製品を操作する

Amazon Alexa、Siri または Google アシスタント搭載機器を使用すると、音声での操作が可能です。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

- 本製品がステーションに接続され、十分に充電されていること。
- 本製品がアプリに接続されていること。
- Siri で本製品を操作するには、ご使用の iPhone または iPad が最新バージョンの iOS を搭載していることを確認してください。

Amazon Alexa、Siri、または Google アシスタントで本製品を操作するには：

1. ホーム画面から、左上のサイドバーを開き、「スマートリンク」をタップします。
2. 画面の指示に従って、設定を完了します。

6. チャイルドロック

アプリで「詳細設定」>「チャイルドロック」を選択すると、チャイルドロックがオンになります。

チャイルドロックをオンにすると全てのボタンがロックされ、お子様がボタンを操作し本製品を損傷させたり、お子様が怪我をするのを防ぐことができます。



7. 本体の清掃とメンテナンス

本製品の清掃とメンテナンスを行う前に、本体の電源をオフにし、全自動クリーニングステーションの電源コードを取り外してください。

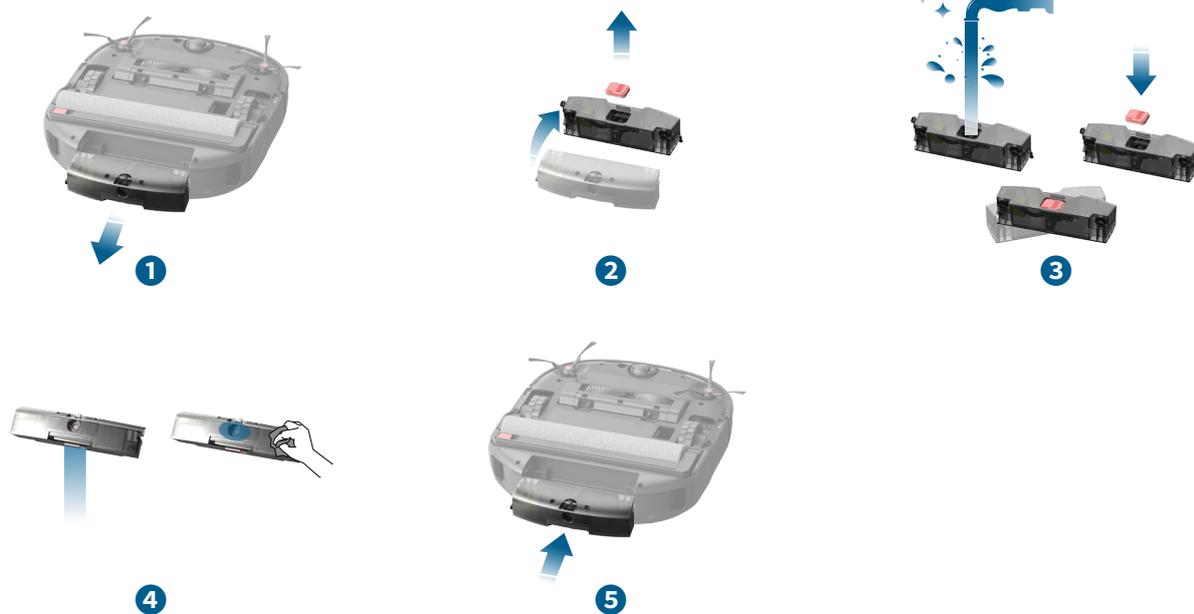
快適にご使用いただくために、以下の手順に沿って本製品の定期的な清掃・メンテナンスを行ってください。本製品の清掃 / 部品交換を行う頻度は、本製品の利用状況により異なります。

推奨する本体清掃 / 部品交換の頻度

本体 / ステーション	本製品の部品名	清掃頻度	交換頻度
本体 (RoboVac)	汚水タンク	アプリで通知があった時、または1ヶ月ごと	-
	ダスト容器	2週間ごと	-
	回転モップ	-	60時間ごと（または目に見えて摩耗した場合）
	サイドブラシ	1ヶ月ごと	1ヶ月ごと
	回転ブラシ	1ヶ月ごと	1ヶ月ごと
	センサー	6ヶ月ごと	-
	汚水タンクフィルター	-	1ヶ月ごと
	スクレーパー	2週間ごと	-
	回転ホイール	1ヶ月ごと	-
全自動クリーニングステーション	ダストバッグ	-	必要に応じて交換
	モップ洗浄トレイ	2週間ごと	-
	浄水タンク	使用状況に応じて清掃	-
	汚水タンク	使用状況に応じて清掃	-

7.1 本体汚水タンクの清掃方法

- 1 取り外しボタンを押して汚水タンクを取り外します。
- 2 フィルターを取り外します。
- 3 汚水タンクに水を入れ、よく振って洗浄します。
- 4 洗浄後は水を捨て、汚水タンクの注水口を拭きます。
- 5 フィルターと汚水タンクを再度取り付けます。



7.2 ダスト容器とフィルターの清掃方法

- ① 本体の上部カバーを開け、ダスト容器を取り外します。
- ② ダスト容器の横にある取り外しボタンを押して容器を開き、フィルターを取り出します。
- ③ ダスト容器を空にします。
- ④ フィルターを軽くたたいてほこりを取り除きます。
- ⑤ ダスト容器とフィルターを水でよく洗います。
- ⑥ ダスト容器とフィルターを完全に自然乾燥させます。
- ⑦ フィルターをダスト容器に取り付けます。
- ⑧ ダスト容器を本体に取り付けます。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

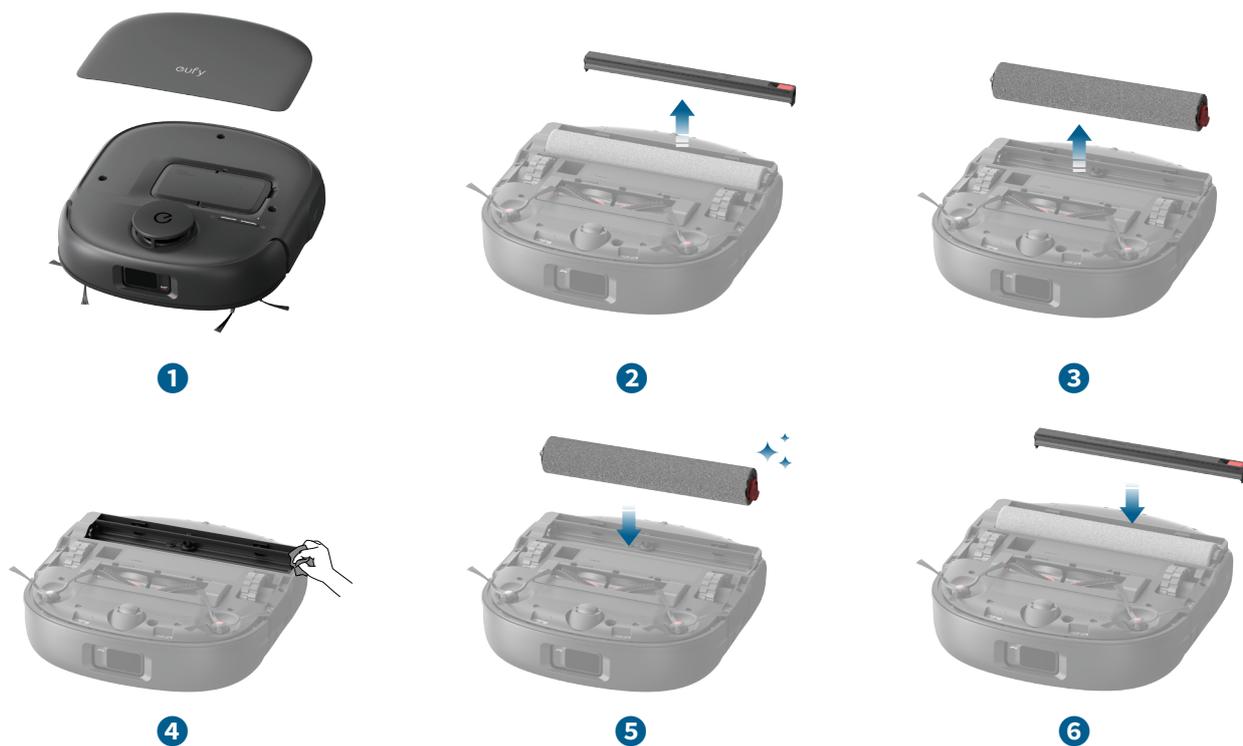


⑧

- 💡 完全に乾いていない場合は、フィルターを使用しないでください。湿った状態でフィルターを使用すると、掃除性能に影響が出る可能性があります。
- フィルターの洗浄には、お湯や洗剤を使用しないでください。

7.3 回転モップの交換方法

- ① 電源をオンにし、本体をひっくり返すと、回転モップブラケットが手前に浮き上がり、スムーズに取り外すことができます。
- ② スクレーパーを取り外します。
- ③ 回転モップを取り外します。
- ④ 回転モップの内側を湿らせた布で拭きます。
- ⑤ 新しい回転モップを取り付け、「カチッ」と音がするまで押し込みます。
- ⑥ スクレーパーを再度取り付けます。



7.4 サイドブラシの清掃方法

髪の毛のような異物はサイドブラシに絡まりやすく、ほこりがこびりつく場合があります。定期的に清掃を行ってください。

- ① サイドブラシを取り外します。
- ② サイドブラシに絡まった髪の毛や異物を注意深く取り除きます。
- ③ サイドブラシを水洗いします。
- ④ サイドブラシを、完全に自然乾燥させます。
- ⑤ サイドブラシを元の位置に戻します。



①



②



③



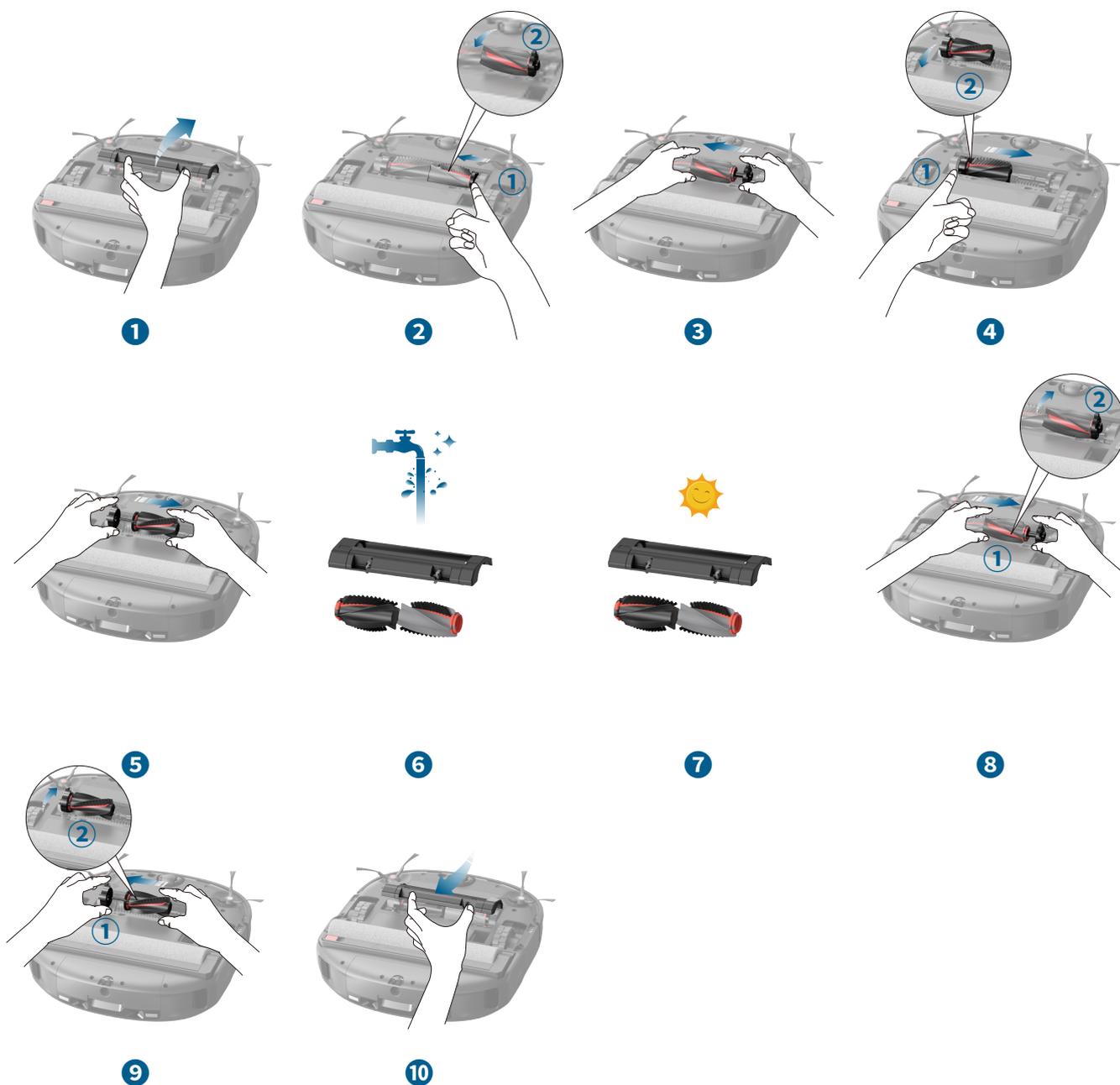
④



⑤

7.5 回転ブラシの清掃方法

- 1 図のように、つまみを押しながらブラシガードを取り外します。
 - 2 片方の回転ブラシの側面を内側に押し込み、持ち上げます。
 - 3 軽くひねって回転ブラシを取り出します。
 - 4 もう片方の回転ブラシの側面を内側に押し込み、持ち上げます。
 - 5 軽くひねってもう片方の回転ブラシを取り出します。
 - 6 回転ブラシとブラシガードを水でよく洗います。
 - 7 回転ブラシとブラシガードを完全に自然乾燥させます。
 - 8 片方の回転ブラシを元の位置に戻します。
 - 9 もう片方の回転ブラシを元の位置に戻します。
 - 10 ブラシガードを、「カチッ」と音がするまで押して閉じます。
- ※ この際、回転ブラシを巻き込まないようにご注意ください。



7.6 センサー、カメラおよび充電端子の清掃方法

快適にご使用いただくために、定期的に落下防止センサーと充電端子の清掃を行ってください。

- 乾いた布または清掃ブラシを使ってセンサーと充電端子のほこりを落とします。



7.7 スクレーパーの清掃方法

- 1 本体からスクレーパーを取り外します。
- 2 スクレーパーからフィルターを取り外します。
- 3 フィルターを水でよく洗い、スクレーパーをブラシで清掃します。
- 4 フィルターとスクレーパーを完全に自然乾燥させます。
- 5 「カチッ」と音がするまで押し込みます。
- 6 スクレーパーを再度取り付けます。



1



2



3



4



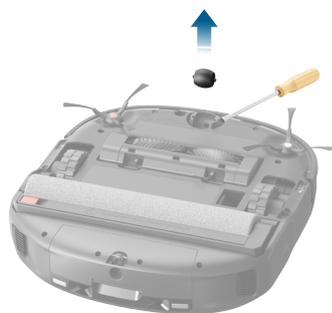
5



6

7.8 回転ホイールの清掃方法

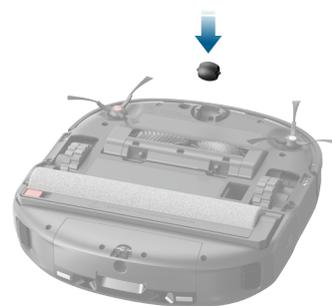
- ① ドライバーで回転ホイールを取り外します。
 - ② 回転ホイールに絡まったゴミや髪の毛を取り除きます。
 - ③ 回転ホイールを再度取り付けます。
- ※ しっかりと固定されると「カチッ」という音が2回します。
- ※ ドライバーは付属していません。



①



②



③

7.9 ダストバッグの交換方法

- ① 浄水タンクと汚水タンクを取り外します。
- ② ステーションカバーを開けます。
- ③ 新しいダストバッグを取り付けます。ダストバッグが完全に挿入されていることを確認し、カバーを閉じます。



①



②



③

7.10 モップ洗浄トレーの清掃方法

- ① モップ洗浄トレーを、全自動クリーニングステーションから取り外します。
- ② モップ洗浄トレーを水でよく洗い、ブラシで清掃した後、完全に自然乾燥させます。
- ③ モップ洗浄トレーをゆっくりと内側に倒し、内側にある2つのクリップに合わせて、「カチッ」と音がするまで両側を押し込みます。
- ④ モップ洗浄トレーをゆっくりと内側に倒し、内側にある2つのクリップに合わせます。
- ⑤ 「カチッ」と音がするまで両側を押し込みます。

※ 正常に取り付けられると、ステーションのLEDインジケーターが赤色から白色に変わります。



7.11 ステーション汚水タンクの清掃方法

① 汚水タンクを、全自動クリーニングステーションから取り出します。

② 汚水タンクの中の水を捨てます。

③ 汚水タンクを水でよく洗います。

④ 汚水タンクのカバーを閉じます。

※しっかりと固定されると「カチッ」という音がします。

⑤ 汚水タンクをステーションに再度取り付けます。



①



②



③



④



⑤

8. トラブルシューティング

エラーが発生した場合は、アプリ内の指示に従って解決してください。問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへお問い合わせください。

9. 製品の仕様

	サイズ	約 32.7 x 35.0 x 11.1cm
	重さ	約 4.9 kg
	バッテリータイプ	5200mAh リチウムイオン電池
	入力	20V=1.8A
	充電時間	約 3.5 時間
	浄水タンクの容量	120ml
	汚水タンクの容量	100ml
	サイズ	約 35.3 x 43.7 x 43.0 cm
	重さ	約 6.3 kg
	電圧	100-127V, 50-60Hz
	浄水タンクの容量	2.2L
	汚水タンクの容量	2.2L
	ダストバッグの容量	3L

- 💡 本製品は温風乾燥機能を搭載しています。周囲の温度が 35° C を超える場合、本体への充電を優先して開始します。本体の充電が完了するまでは、室温での送風乾燥が実行されます。
- 国や地域により電圧規格が異なります。安全上の問題や機器の損傷を避けるため、ご利用になる地域に対応した製品をご使用ください。

10. カスタマーサポート

お問い合わせ：

✉ support@anker.com

☎ 03 4455 7823

最大 24 ヶ月保証

ご注文日から 18 ヶ月の間 (注)、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。加えて、Anker で会員登録いただくと、通常 18 ヶ月の製品保証を 24 ヶ月へ自動延長致します。

(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させていただきます。)

ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。

11. レーザーに関する注意事項

クラス 1 レーザー製品

消費者用レーザー製品 EN 50689:2021

1. 本製品のレーザーセンサーは、IEC 60825-1:2014 および EN 60825-1:2014/A11:2021 クラス 1 レーザー製品の規格を満たしています。
2. 本製品が発するレーザーは、皮膚や角膜のやけどの原因となる恐れがあるため、動作時は光線を覗き込まないこと。
3. お子様が発するレーザーの光線を直視したり、光学機器を使って光線を見たりしないよう、十分に注意すること。
4. 人体への影響や火災・事故を防ぐため、レーザー光の照射範囲内にルーペや反射鏡などの光学機器を置かないこと。
5. 思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーザーセンサーを絶対に分解・改造・修理しないこと。
6. レーザーセンサーに不具合や破損が生じた場合は、直ちに使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。